

WMG 稲友会「2021 年度活動報告」

2022 年 1 月

WMG 稲友会の 2021 度の活動概要を以下に報告致します。

1、コロナ禍での活動自粛の中で

2020 年年頭からコロナ禍が世界中を襲いました。早稲田大学校友会からは全国の稲門会に活動自粛要請が出て、当会もそれを準拠して活動しました。

2、2020 年度総会の開催、

コロナ禍により総会はメールでの開催と致しました。各種資料をメールで配布し、各学年幹事より賛同返信をいただき総会が成立し議事が承認されました。その内容は同報メールおよび稲友会ホームページ (<http://wmgotoyukai.net/>) で報告しました。

3、稲友会の活動

① 稲友会理事会の開催（隔月）

理事会を隔月でオンライン開催し（ZOOM 使用、右の写真）、種々の課題対応・情報交換・各種の検討を行いました。



② コロナ禍でのイベント開催中止への対応

コロナ禍の為に下記の重要イベントを中止せざるを得なくなり、その為の意思決定と活動対応、

- ・ 早稲田大学マンドリン楽部稲友会創立 40 周年記念演奏会 → 1 年延期
- ・ オータムコンサート → 今年度は開催中止
- ・ 2021 稲門祭 → 史上初の無観客・オンライン開催になり、稲友会は団体の紹介ビデオ、並びに平成 18 年の第 15 回 TMC 演奏会ビデオを 20 分程に再編集し配信

③ 会員の情報共有の推進

- ・ 会報の編集・発行： 秋に「稲友 81 号」発行、春に「春号インフォメーション」を発行、
- ・ 稲友会ホームページのコンテンツ更新（ URL <http://wmgotoyukai.net/> ）：
毎月の閲覧者数＝年間平均 660 名／月、閲覧ページ数＝年間平均 1700 頁／月、
- ・ 会員同報メールでの情報共有：フレッシュな情報を登録会員に同報メールで伝達、

④ 稲友会の運営デジタル化への検討・推進

稲友会運営におけるきめ細やかな情報管理・サービスを目指して、理事会内に担当委

員会を設置。下記の課題検討に着手しました。

- ・ 名簿管理のシステム化
- ・ 会員交流サイトの導入

4, WMG 及び学生部員へのサポート

① WMG 執行部と稲友会幹部との幹部交流会を ZOOM 開催
(3ヶ月毎、右の写真)



② 部活動の各種サポート (運営サポート、名刺作成など)

③ 無観客・オンライン配信となった WMG 第 205 回定期演奏会・サマーコンサートの開催をサポート (舞台進行・各種援助)

④ WMG 第 206 回定期演奏会 (1年振りの有観客開催、右の写真) の開催をサポート (受付・舞台進行・各種援助)



(以上)